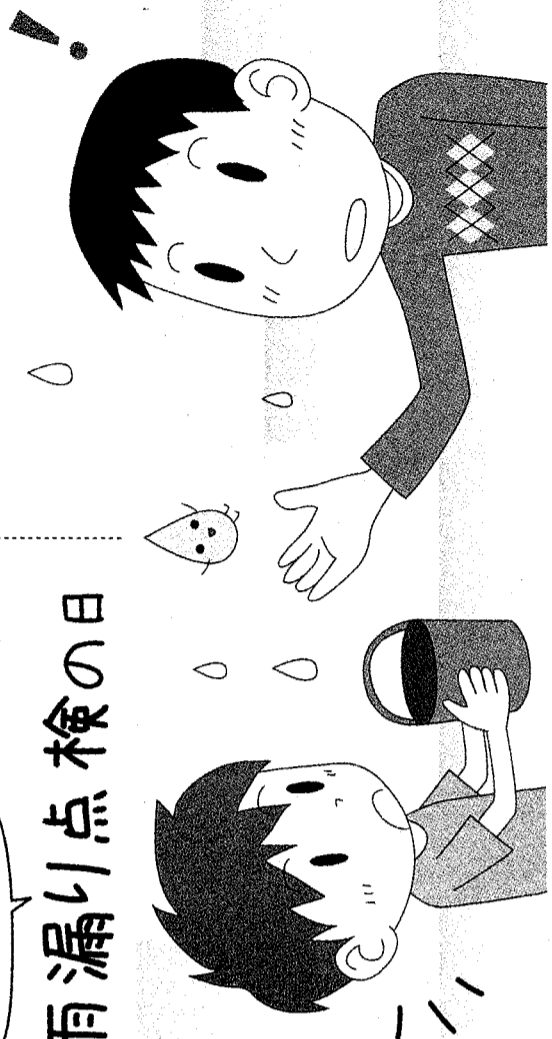


# まごの手新聞

No.155  
平成21年  
6月号

6月11日は

## 雨漏り点検の日



### 「雨漏り点検の日」

6月11日は「雨漏り点検の日」です。昔は、雨が降るとびにお鍋や洗面器で雨漏りを盛むる様子が、よく見られました。

「るるやのり」という昔話では、おじいさんが孫に「るるやのりも、オオカミよりも怖いのが雨漏りだ」と話して聞かせます。シトシトと少しずつ家を蝕んで、気付いた時にはもうにもならない……とらつことも多かったのだらうね。

今は、雨漏りの修繕の技術も格段に良くなっているようです。梅雨入り前に、点検しておく安心ですね。

まごの手歳時記



いつか弾いてみたいと思

い続けてきた楽器はありますか。「大人がいつかは弾きたいとあこがれる楽器」の一位はピアノ。そして二位アコースティックギター、三位バイオリン…と続きます。

子どもの頃には願っても習えなかった楽器を、大人になり自分の時間ができてから習い始める人は少なくないようです。ヤマハの「おとなの音楽レッスン」や、カワイの「おとなのミュージックスクール」など、まったくの初心者でも気後れすることなく始められるスクールも、各地に広がっていますね。

### ピアノ、バイオリン…大人のレッスン

大手が経営するスクールなら、教室にたくさんの楽器が用意されていますので、まずは楽器がなくても大丈夫。教室で楽器に触れる楽しみから、気軽に始められるよう

です。もちろん自宅でも弾きたくならないでしょうか。今は、ピアノはもちろんバイオリンやトランプなど様々な種類の電子楽器があり、音量を調節して練習できるので、初心者でも気兼ねなく練習できるといえます。ふらりと楽器店を覗いて、気になる楽器をチェックしてみませんか。眺めるだけでもワクワクしますよ。



## 子育て7マイル

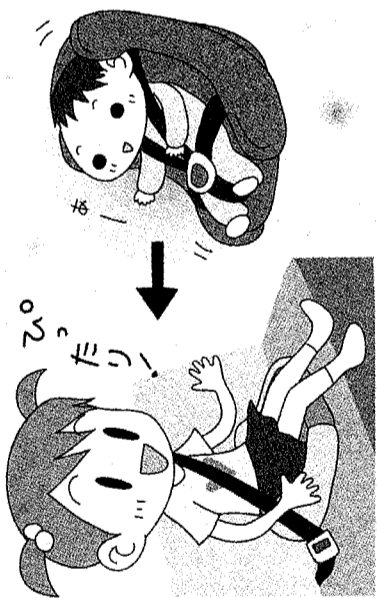
### 車の座席も成長 チャイルドシートからジュニアシートへ

昨年6月に道路交通法が改正されて、車の後部座席に座る人もシートベルト着用が義務付けられました。そこで、赤ちゃんから使うチャ

イルドシートが小さくなった4〜10歳の子供用に、ジュニアシートを買う家庭が増えているそうです。

チャイルドシートを使う義務があるのは、6歳未満の子どもをのせる場合だけですが、子どもに直接シートベルトをさせるとかえって危険ですが、子どもの体は小さいので、シートと体の間にすき間ができて、衝突したときにベルトをすり抜けて前へ飛び出すことがあります。また座面の高さが体に合わずに座ったときシートベルトが首にかかった状態だと、事故の衝撃で首を絞めてしまうことも。ジュニアシートを使うらば、子どもの体をうまくシートに沿わせて、シートベルトを安全に着用できます。

それでも以前は、チャイルドシートが体に合わなくなる3歳過ぎの子ども



シートベルトを着用しなければならなくなったことで、チャイルドシートからジュニアシートへスムーズに買い替える親が増えたのだそうです。

ジュニアシートには背もたれのついた「ハイバックタイプ」と、座面だけの「ブースタータイプ」があります。子どもの年齢や体格を見ながら、お店の人と相談して決めることとなりますね。

## あなたらしく生きる100通りの方法

10年後が楽しみなのは  
子どもだけではありません  
今、あなたの周りにはありません  
全てガラリと変わっているはずの  
「私の10年後」を  
思い描いてみませんか?  
今できることがみつかりますよ

